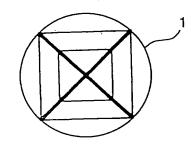
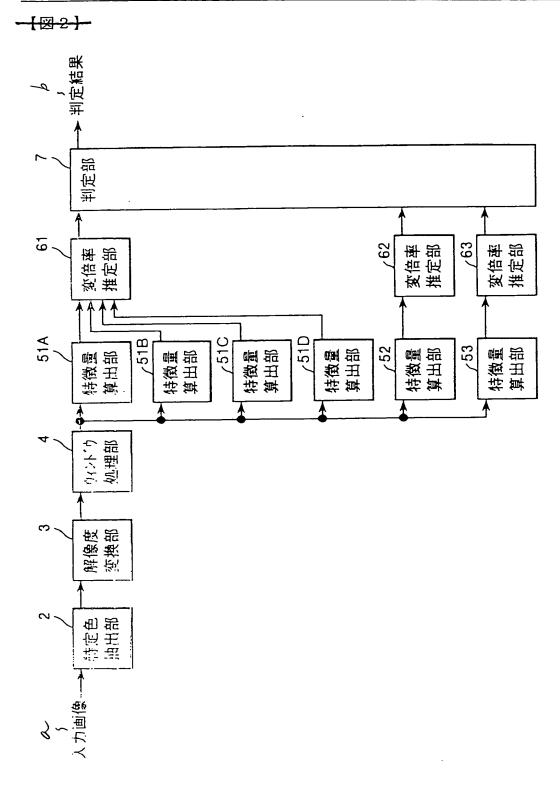
整理番号-FE99-00609

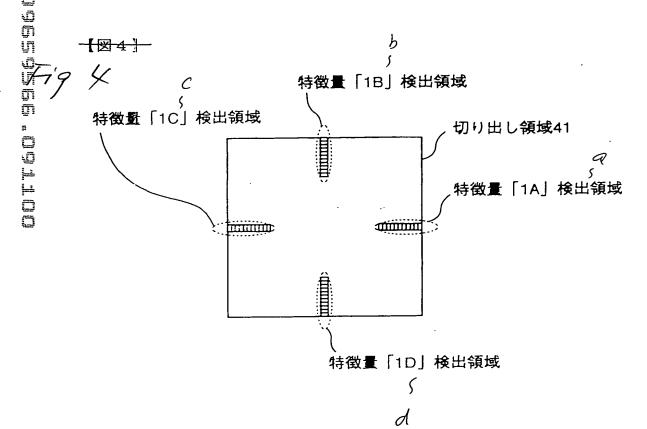
図面-

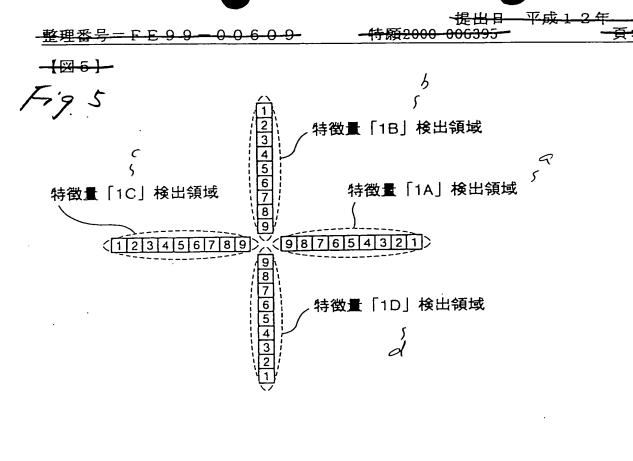




【图3】

* <i>A</i>	B
変倍率(%)	ドット数(直径)
120	48
115	46
110	44
105	42
100	40
95	38
90	36
_ 85	34
80	32





【図6】

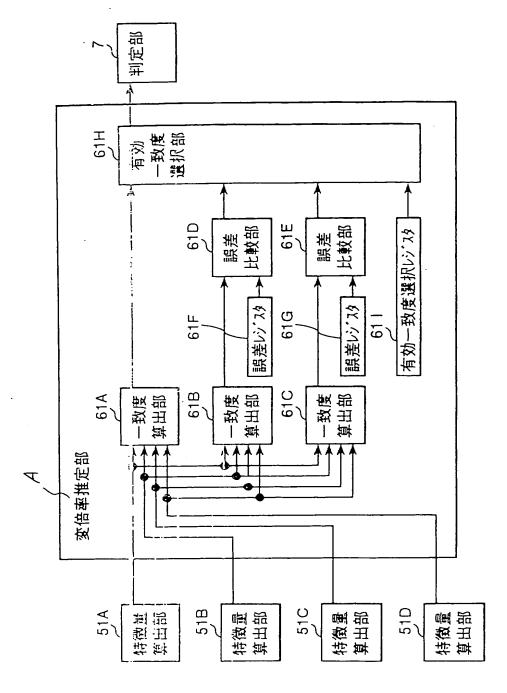


Fig 6

OSSUSSES OSSISOS

- 頁: 6/ 18

-{図-7-}

Fig. 7

切出し領域41

特徵量「2」抽出領域42

-【図8】 ? A

(ON画素数) 313 120 293 115 261 110 244 105 225 700 208 9ố 194 90 172 35 152 80

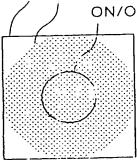
【図 9 】

Fig. 9

切出し領域41

特徵量「3」抽出領域43

ON/OFF 抽出領域44



整理番号=FE99-00609

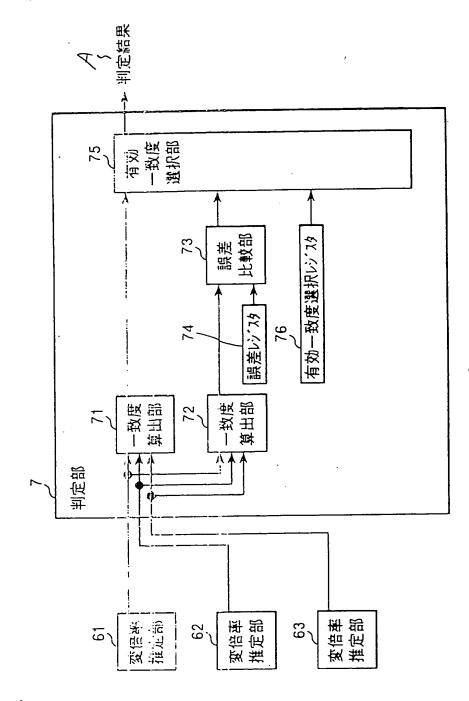
- 提出日 平成12年 1 - 特願2000 006395 — 頁

Fig. 10

変倍率(%)	ドット数 (ON/OFF反転画素数)
120	524
115	503
110	482
105	452
100	431
95	399
90	351
85	344
80	338

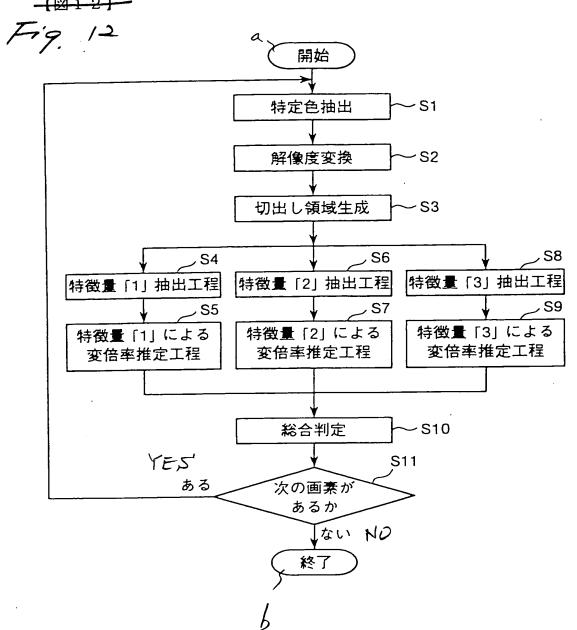
B

【図11】



OPERSEE OSIACO





提出日 平成1-2年 -特願2000-006395-整理番号-PE99-00609 【図13】 特徵量「1」抽出工程 開始 切出し領域内の - S21 画素走査 S23 S22 切出し領域内の No 次の画業を走査 画素の走査終了 Yes S27 **S26** S25 S24 特徵量抽出領域D内 特徵量抽出領域C内 特徵量抽出領域B内 特徵量抽出領域A内 の変倍率推定領域 の変倍率推定領域 の変倍率推定領域 の変倍率推定領域 のON画素情報抽出 のON画素情報抽出 のON画素情報抽出 のON画素情報抽出 S28 特徵量抽出領域A~D の各変倍率推定領域 (1)~(9)のON画素 情報出力

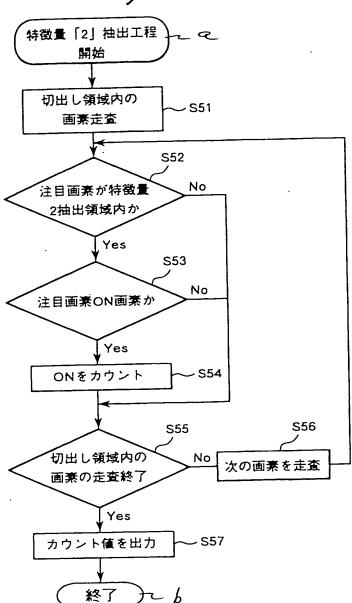
平成 1 2 年 1 月 1 4 日 <u>整理番号=FE99-00609</u> -特願2000=006395-【図14】 特徴量「1」による **変倍率推定工程開始** S31 特徵量抽出領域A~D の各変倍率推定領域の Nο **S32** ON画素情報を比較し 全てが一致 所定設定値より検出 No Yes が許可されているか Yes J S33 特徵量抽出領域A~D の各変倍率推定領域の S35 ON画素情報を比較し 3箇所が一致 所定設定値より検出 Yes が許可されているか -致しなかった領域はNo S36 Yes 所定範囲内のずれか 特徵量抽出領域A~D Yes の各変倍率推定領域の No ON画素情報を比較し 2箇所が一致 Yes 致しなかった領域は No 所定範囲内のずれか Yes S38 \$40 形状という観点から、 形状という観点から、 切出し領域41内に認 切出し領域41内に認 識対象画像1が存在 識対象画像1が存在 すると判断 しないと判断 S39 S41 特徵量抽出領域A~D 切出し領域41内に認 の各変倍率推定領域 識対象画像 1 が存在 のON情報に対応した しないという情報を 変倍率を出力 出力

頁- 11/ 18

提出日 平成 1 2年 1 月 1 4 日 - 特願 2000-006395 - - - - - - - - - - - 12/ 18

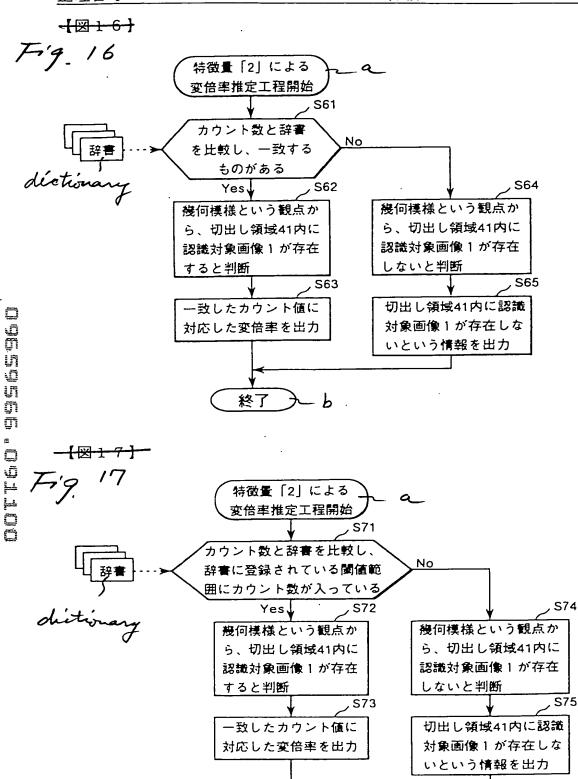
<u>整理番号-FE99-00609</u>

[115] Fig 15



-特願2000-006395

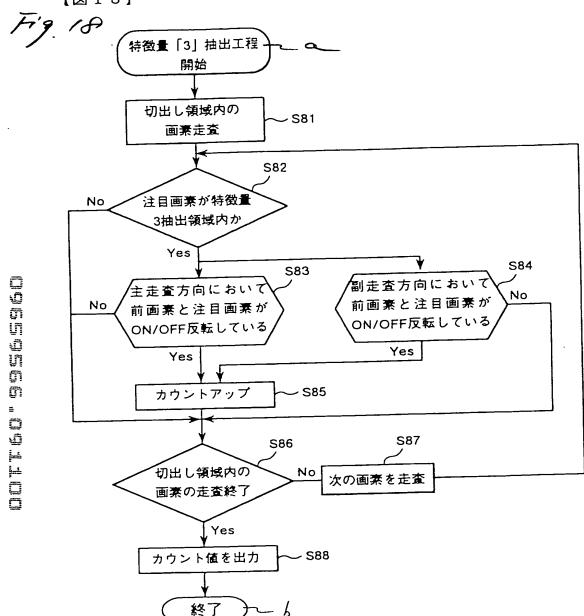
13/



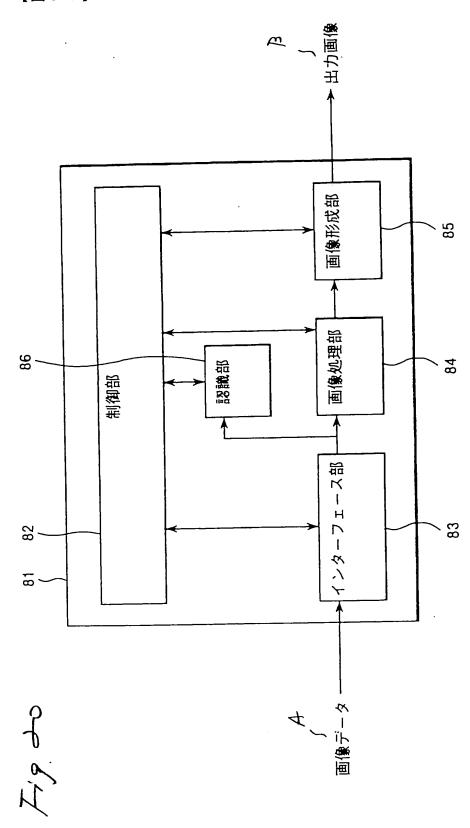
終了

-特願2000-006395

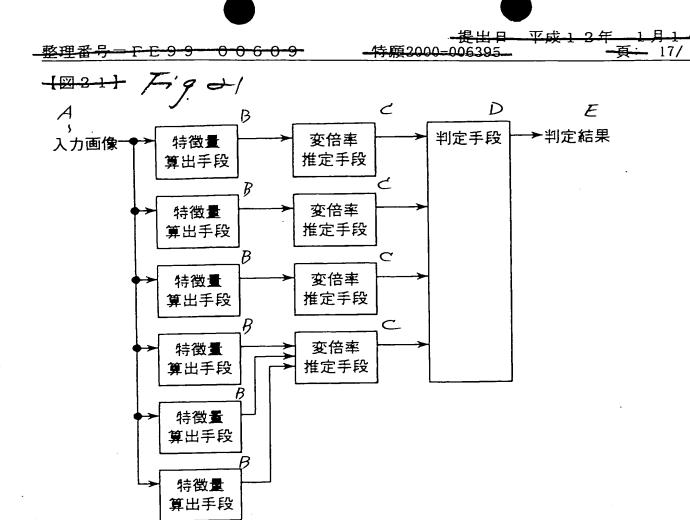
【図18】



【図20】



Donnonon . Donnon





特徴量 算出手段 提出日 平成 1 2 年 − 1 月 1 4 日 特願 2000 - 006395 — 頁 18/ 18

